

令和5年度働く女性応援ネットワーク委員からの意見

第1回 (R5.8.30開催)

(男性育休取得の促進について)

- ・育休の調査結果や昨年度発行した「事例集」を踏まえ、育休取得を今後どのように推進していくのか。また、業種間での取得率の差について分析を行い、取得率向上への取組をどのように行っていくのか。
- ・徳島県全体で経営者や管理職に対しての意識を上げる取組をお願いしたい。

(徳島県働く女性ロールモデル事例集について)

- ・事例集を見る方が自分事として捉えられるように、20～40代といった自分に近い年代の方の掲載を検討してほしい。
- ・女性の生き方が多様になっている中で、事例集においても多様な切り口で女性が活躍していることを表現することが大事である。
- ・名前の掲載にあたっては、名字だけ、イニシャルのみといった形で配慮も必要ではないか。
- ・当事者一人にフォーカスを当てるのではなく、会社全体の取組や、社長と当事者以外の周りの人の意見も含めたものとしてはどうか。
- ・周知広報についてはHPだけでなく、いろんなツールを使って発信はどうか。

第2回 (R6.3.14開催)

(女性管理職の育成について)

- ・女性の管理職を育成するためのセミナー等の施策についても検討してほしい。

(当会議における委員の意見等の施策への反映状況について)

- ・前回の会議で提案した意見等に対して、どのように検討して反映されているのか。

(事業所内の保育への補助について)

- ・事業所内の保育施設を整備する際にハード面の体制整備ができるような補助や、臨時のベビーシッターに対して補助ができるような仕組みを検討してほしい。

施策への反映状況等

- ・令和6年度においては、「とくしまスマートワークプロジェクト」内で実施予定の働き方改革の現況調査において、分析できるような調査項目を付け足し状況の調査を行って参ります。
- また、取得率向上に向け、労働局とも連携しながらセミナー等の開催を行って参ります。
- さらに、他事業とも連携し、企業訪問の際に優良事例を提供していく取組を進めてまいります。

- ・事例集を見る人が身近に感じていただけるよう管理職の方だけでなく、幅広い年代の方にご参加いただきました。
- ・多様性の表現にあたっては、できるだけ多様な業種で様々なバックボーンを持つ方々にご参加いただきました。
- ・ロールモデルを募集にあたっては、お名前やお写真の掲載は柔軟に対応する旨を記載しました。
- ・事例集の構成として、当事者以外にも、その上司の方や同僚の方にもご意見を伺い、会社全体としての取組として掲載しました。
- ・HPへの掲載はもちろん、県内事業所へのメール等を利用しより多くの方に見ていただけるよう、広く発信して参ります。

- ・令和5年度「とくしまスマートワークプロジェクト」において実施した「とくしまテレワーク講座」の中で、「キャリアアップを目指す方」を対象とした内容を組み込んでおり、令和6年度においても実施予定です。

- ・県ホームページにて、対応状況表をお示しさせていただきます。

- ・引き続き、国の動向を注視し、いただいた御意見を関係課と共有し対応して参ります。